

フライアッシュの品質と供給体制

苫東厚真発電所では、生成したフライアッシュから日本工業規格(JIS 規格)に適合するコンクリート用フライアッシュ(Ⅱ種)を製造しています。製造においては、コンクリートへの影響が大きい品質項目に対し JIS 規格に上乘せた自社基準を設けた品質管理を行うことにより「ほくでんフライアッシュ(JIS Ⅱ種適合品)」としています。自社基準を確保するため製造段階において、生成したフライアッシュ原粉を分級装置により分級し、細粉を分別回収し、ブレンドサイロで細粉と原粉を混合調整することにより、品質の向上、均一安定化を図っています。

また、大量の「ほくでんフライアッシュ」を貯蔵する大型サイロを備えることにより、万全な供給体制を整えています。さらに、お客さまの用途に応じた荷姿により運搬することができます。

フライアッシュの品質

品質	二酸化けい素含有量 (%)	湿分 (%)	強熱減量 (%)	密度 (g/cm ³)	粉末度		フロー値比 (%)	活性度指数		メチレンブルー吸着量 (mg/g)
					45 μm ふるい残分 (%)	比表面積 (cm ² /g)		28日 (%)	91日 (%)	
					JIS規格(Ⅱ種)	≥45.0		≤1.0	≤5.0	
ほくでんフライアッシュ	≥45.0	≤1.0	≤3.0	≥1.95	≤40	4,000 ±350	≥95	≥80	≥90	≤0.8

※太枠箇所: ほくでんフライアッシュの自社基準

